



## 2021年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年9月9日  
東

上場会社名 株式会社ビューティガレージ 上場取引所  
コード番号 3180 URL <https://www.beautygarage.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役CEO (氏名)野村 秀輝  
問合せ先責任者 (役職名)経営管理グループ統括責任者 (氏名)齋藤 高広 (TEL)03(5752)3897  
四半期報告書提出予定日 2020年9月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年4月期第1四半期の連結業績(2020年5月1日~2020年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第1四半期	3,836	1.7	176	10.8	176	11.6	104	21.5
2020年4月期第1四半期	3,773	14.9	159	37.7	158	34.4	85	13.3

(注) 包括利益 2021年4月期第1四半期 100百万円 (42.1%) 2020年4月期第1四半期 70百万円 (△6.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第1四半期	16.56	—
2020年4月期第1四半期	13.51	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年4月期第1四半期	7,218	4,082	54.8
2020年4月期	7,283	4,102	54.8

(参考) 自己資本 2021年4月期第1四半期 3,948百万円 2020年4月期 3,993百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	—	—	—	10.00	10.00
2021年4月期	—	—	—	—	—
2021年4月期(予想)	—	—	—	未定	未定

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年4月期の期末配当につきましては実施する予定ですが、金額は未定であります。

### 3. 2021年4月期の連結業績予想(2020年5月1日~2021年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,610	△1.3	170	△45.8	172	△45.4	59	△63.4	9.47
通期	16,732	6.4	601	△17.6	605	△19.0	350	△14.1	55.42

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年4月期1Q	6,376,000株	2020年4月期	6,376,000株
2021年4月期1Q	97,935株	2020年4月期	63,580株
2021年4月期1Q	6,294,817株	2020年4月期1Q	6,350,087株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動の自粛等の影響により、企業の業績や景況感が悪化し厳しい状況で推移しました。

美容業界におきましても、新型コロナウイルス感染拡大影響に伴う各店舗の休業措置や時短営業、顧客の不安心理増大に伴う来店数減少、新規出店の中止・延期等といった厳しい事象が続いておりましたが、緊急事態宣言明け後には通常営業に戻ったサロンが大半となり、徐々に回復基調となってきました。

そのような状況下、当社グループでも期初より業界全体の厳しい状況からマイナス影響を受けてはいたものの、コロナ禍で苦しむサロン経営の一助となるべく各種サロン向けサポート活動を強化するとともに、WEBマーケティング施策による既存顧客の活性化と新規顧客の獲得増加に向けて注力することで、緊急事態宣言明け後には、デジタル化促進の追い風もあって物販事業を中心に業績が急回復してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,836,521千円（前年同期比1.7%増）、売上総利益は1,211,348千円（前年同期比2.0%増）、営業利益は176,570千円（前年同期比10.8%増）、経常利益は176,845千円（前年同期比11.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は104,212千円（前年同期比21.5%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①物販事業

物販事業におきましては、インターネット通販サイト「BEAUTY GARAGE Online Shop」、全国主要都市のショールーム+法人営業チーム、カタログ通販誌「BG STYLE」および海外営業拠点を通して、理美容機器や化粧品・消耗品等のプロ向け美容商材を、国内外の理美容室、エステサロン、リラクゼーションサロン、ネイルサロン、アイラッシュサロン向けに提供しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、ECサイトのUI/UXの着実な改善と進化を継続することに加えて利用頻度向上施策に注力し、EC経由売上高のさらなる拡大を目指してまいりました。また商品ラインアップの拡充にも努め、各種コロナ対策商品の強化に加え、ヘア化粧品メーカー様との取引口座拡充などにより取り扱い販売商品数を増やしてまいりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、2020年5月単月では販売額が大きく前年割れとなりましたが、2020年6月以降は美容業界全体で遅れていたデジタル化の促進にも繋がって新規会員獲得数も急増し、販売額を大幅に拡大することが出来ております。

この結果、EC売上高が前年同期比22.7%増（物販売上構成比81.4%）と伸長した貢献が大きく、物販事業全体としての売上高は3,262,945千円（前年同期比10.7%増）、セグメント利益は203,223千円（前年同期比48.7%増）となりました。

#### ②店舗設計事業

店舗設計事業におきましては、連結子会社である株式会社タフデザインプロダクトにより東京・金沢・福岡・大阪・名古屋において店舗設計・工事施工監理を提供しております。

トレンドを捉えたデザイン性の高い店舗設計デザインの提案を行うことで独立開業を目指す顧客から高い支持を得ており、新規開業顧客に加えて、大手チェーン店本部からの受注も獲得してまいりました。当第1四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で美容サロン等の新規出店の中止・延期が相次いでいることもあり、案件数が大幅に減少しました。この結果、当事業の売上高は441,327千円（前年同期比38.4%減）、セグメント損失は11,711千円（前年同期は55,196千円のセグメント利益）となりました。

#### ③その他周辺ソリューション事業

その他周辺ソリューション事業におきましては、ビューティサロンの開業と経営に必要なサポートとして開業プロデュース、居抜き物件仲介、集客支援、講習・アカデミー、損害保険、システム導入支援、店舗リース、M&A仲介等の各種ソリューションサービスを、各専門インターネットサイトと全国主要都市のショールームを通して提供しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、各種サービスのうち、集客支援、店舗リース、保険サービスが堅調に伸長したことにより、当事業の売上高は132,248千円（前年同期比20.2%増）、セグメント利益は8,748千円（前年同期比80.7%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、5,865,129千円となりました。これは、売上債権の増加があったものの、現金預金及び棚卸資産が減少したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.5%増加し、1,353,661千円となりました。これは、主に投資その他の資産の増加によるものであります。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.6%減少し、2,508,209千円となりました。これは、主に仕入債務及び未払法人税等の減少によるものであります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.7%減少し、627,680千円となりました。これは、主に長期借入金の減少があったことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、4,082,901千円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加104,212千円がありましたが、自己株式の取得による減少57,088千円と配当金の支払に伴い利益剰余金の減少63,124千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月12日に公表いたしました通期の連結業績予想の修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,212,210	2,098,726
受取手形及び売掛金	1,067,317	1,241,301
営業投資有価証券	154,521	154,521
商品及び製品	1,756,880	1,713,825
仕掛品	111,734	126,382
前渡金	297,590	234,292
その他	408,300	301,097
貸倒引当金	△8,265	△5,018
流動資産合計	6,000,291	5,865,129
固定資産		
有形固定資産	299,585	302,931
無形固定資産		
のれん	94,396	86,048
その他	275,768	261,486
無形固定資産合計	370,165	347,535
投資その他の資産	613,383	703,195
固定資産合計	1,283,134	1,353,661
資産合計	7,283,425	7,218,791
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,176,474	1,031,959
短期借入金	15,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	283,316	288,188
未払金	188,925	217,369
未払法人税等	192,241	86,973
前受金	187,747	318,213
賞与引当金	57,748	119,721
その他	447,255	430,784
流動負債合計	2,548,707	2,508,209
固定負債		
長期借入金	429,744	422,117
退職給付に係る負債	7,989	8,163
ポイント引当金	88,061	93,528
資産除去債務	44,907	44,944
その他	61,409	58,926
固定負債合計	632,112	627,680
負債合計	3,180,819	3,135,889
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	768,385	768,385
資本剰余金	713,929	713,914
利益剰余金	2,609,227	2,649,412
自己株式	△97,907	△154,995
株主資本合計	3,993,634	3,976,716
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△20,825	△22,804
その他の包括利益累計額合計	△20,825	△22,804
非支配株主持分	129,797	128,989
純資産合計	4,102,606	4,082,901
負債純資産合計	7,283,425	7,218,791

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年5月1日 至2019年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年5月1日 至2020年7月31日)
売上高	3,773,297	3,836,521
売上原価	2,585,816	2,625,173
売上総利益	1,187,481	1,211,348
販売費及び一般管理費	1,028,150	1,034,777
営業利益	159,331	176,570
営業外収益		
受取利息及び配当金	54	30
仕入割引	168	160
受取手数料	511	175
助成金収入	570	3,433
その他	536	663
営業外収益合計	1,841	4,462
営業外費用		
支払利息	588	620
為替差損	897	2,447
障害者雇用納付金	480	600
その他	723	519
営業外費用合計	2,689	4,187
経常利益	158,483	176,845
特別利益		
訴訟損失引当金戻入額	840	-
特別利益合計	840	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	20,131
特別損失合計	-	20,131
税金等調整前四半期純利益	159,324	156,713
法人税、住民税及び事業税	81,055	88,907
法人税等調整額	△6,626	△36,971
法人税等合計	74,428	51,935
四半期純利益	84,895	104,778
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△904	565
親会社株主に帰属する四半期純利益	85,800	104,212

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年5月1日 至 2019年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年5月1日 至 2020年7月31日)
四半期純利益	84,895	104,778
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△14,195	△4,297
四半期包括利益	70,699	100,480
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	74,466	97,595
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,766	2,884



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年5月1日 至 2019年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,946,630	716,664	110,003	3,773,297	—	3,773,297
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15,892	13,776	1,672	31,341	△ 31,341	—
計	2,962,523	730,440	111,675	3,804,639	△ 31,341	3,773,297
セグメント利益	136,630	55,196	4,842	196,669	△ 37,338	159,331

(注) 1. セグメント利益の調整額△37,338千円には、セグメント間取引消去8,375千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△45,713千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年5月1日 至 2020年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,262,945	441,327	132,248	3,836,521	—	3,836,521
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,684	2,400	5,791	16,875	△ 16,875	—
計	3,271,629	443,727	138,040	3,853,397	△ 16,875	3,836,521
セグメント利益又は損失(△)	203,223	△11,711	8,748	200,261	△ 23,690	176,570

(注) 1. セグメント利益の調整額△23,690千円には、セグメント間取引消去13,146千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△36,837千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。